



2022年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニックス
 コード番号 4243 URL https://nix.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 一 英
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼グローバル管理本部長 (氏名) 先本 孝志 TEL 045-221-2001
 四半期報告書提出予定日 2022年5月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年9月期第2四半期の連結業績（2021年10月1日～2022年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年9月期第2四半期	2,024	2.7	50	△54.3	59	△59.0	44	△64.6
2021年9月期第2四半期	1,970	△3.3	110	23.7	144	29.1	126	41.3

(注) 包括利益 2022年9月期第2四半期 98百万円 (△35.7%) 2021年9月期第2四半期 152百万円 (73.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年9月期第2四半期	19.18	—
2021年9月期第2四半期	54.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年9月期第2四半期	5,940	3,764	63.4
2021年9月期	5,732	3,701	64.6

(参考) 自己資本 2022年9月期第2四半期 3,764百万円 2021年9月期 3,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2022年9月期	—	0.00	—	—	—
2022年9月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2022年9月期の期末配当は未定です。

3. 2022年9月期の連結業績予想（2021年10月1日～2022年9月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,050	△0.5	100	△46.9	180	△21.2	120	△39.2	51.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年9月期2Q	2,323,000株	2021年9月期	2,323,000株
② 期末自己株式数	2022年9月期2Q	243株	2021年9月期	243株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年9月期2Q	2,322,757株	2021年9月期2Q	2,322,757株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況となっております。また、世界経済も同様に大きな影響を受けており、収束時期が見通せない中、依然として先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

このような中、当社グループの主要販売先である生産設備業界での投資意欲の回復、円安傾向の影響等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,024,497千円（前年同期比53,660千円増）となりました。

利益面につきましては、大幅な原材料及び電力費の高騰、販売費及び一般管理費のうち、運賃の値上がりや新規事業への積極的な投資に伴う人件費増等の影響により、営業利益は50,362千円（前年同期比59,920千円減）、経常利益は59,197千円（前年同期比85,140千円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は44,554千円（前年同期比81,448千円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ208,503千円増加の5,940,741千円となりました。流動資産は現金及び預金が201,326千円、商品及び製品が141,296千円増加し、有価証券が113,328千円減少したこと等により3,719,078千円となりました。固定資産は投資その他の資産が15,344千円増加し、有形固定資産が5,708千円、無形固定資産が6,779千円減少したこと等により2,221,662千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ145,215千円増加の2,176,310千円となりました。流動負債は電子記録債務が132,288千円増加したこと等により1,351,526千円となりました。固定負債は長期借入金85,378千円増加し、社債が100,000千円減少したこと等により824,784千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べ63,288千円増加の3,764,430千円となりました。株主資本合計は利益剰余金が9,712千円増加したことにより3,660,654千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年9月期の通期連結業績予想につきましては、2021年11月10日に公表いたしました数値から修正いたしました。業績予想の修正内容につきましては、本日（2022年5月12日）別途公表しております「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,749,722	1,951,048
受取手形及び売掛金	723,303	685,017
電子記録債権	311,274	348,731
有価証券	113,328	—
商品及び製品	268,603	409,900
仕掛品	62,010	54,118
原材料及び貯蔵品	50,466	153,632
前払費用	15,382	18,235
その他	219,339	98,395
流動資産合計	3,513,430	3,719,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,748,646	1,752,361
減価償却累計額	△1,292,781	△1,316,840
建物及び構築物(純額)	455,864	435,520
その他	2,620,422	2,671,415
減価償却累計額	△2,465,212	△2,471,753
その他(純額)	155,209	199,661
土地	1,234,103	1,234,103
建設仮勘定	85,720	55,903
有形固定資産合計	1,930,897	1,925,188
無形固定資産	89,289	82,510
投資その他の資産		
投資有価証券	15,939	16,192
その他	182,680	197,771
投資その他の資産合計	198,619	213,963
固定資産合計	2,218,806	2,221,662
資産合計	5,732,237	5,940,741

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	331,319	278,834
電子記録債務	374,036	506,325
短期借入金	21,336	23,251
1年内返済予定の長期借入金	196,374	242,014
1年内償還予定の社債	—	100,000
未払金	92,678	44,422
未払法人税等	62,021	27,028
その他	114,116	129,649
流動負債合計	1,191,884	1,351,526
固定負債		
社債	100,000	—
長期借入金	132,400	217,778
リース債務	6,945	6,187
繰延税金負債	229,657	223,008
退職給付に係る負債	240,790	245,866
役員退職慰労引当金	126,635	129,385
その他	2,783	2,557
固定負債合計	839,211	824,784
負債合計	2,031,095	2,176,310
純資産の部		
株主資本		
資本金	468,134	468,134
資本剰余金	388,134	388,134
利益剰余金	2,794,865	2,804,578
自己株式	△194	△194
株主資本合計	3,650,941	3,660,654
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,520	1,697
為替換算調整勘定	48,681	102,079
その他の包括利益累計額合計	50,201	103,776
純資産合計	3,701,142	3,764,430
負債純資産合計	5,732,237	5,940,741

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)
売上高	1,970,836	2,024,497
売上原価	1,106,538	1,146,052
売上総利益	864,297	878,444
販売費及び一般管理費	754,014	828,082
営業利益	110,283	50,362
営業外収益		
受取利息	1,310	1,053
受取配当金	331	349
不動産賃貸料	5,909	5,964
為替差益	—	4,585
補助金収入	24,429	1,562
持分法による投資利益	5,933	—
その他	1,655	1,487
営業外収益合計	39,569	15,002
営業外費用		
支払利息	644	728
債権売却損	363	405
為替差損	1,029	—
不動産賃貸費用	2,683	2,615
持分法による投資損失	—	2,354
その他	793	63
営業外費用合計	5,514	6,167
経常利益	144,338	59,197
特別利益		
固定資産売却益	156	104
特別利益合計	156	104
税金等調整前四半期純利益	144,494	59,302
法人税、住民税及び事業税	44,464	17,819
法人税等調整額	△25,973	△3,071
法人税等合計	18,491	14,747
四半期純利益	126,002	44,554
親会社株主に帰属する四半期純利益	126,002	44,554

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)
四半期純利益	126,002	44,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,913	177
為替換算調整勘定	14,165	50,283
持分法適用会社に対する持分相当額	9,436	3,114
その他の包括利益合計	26,516	53,575
四半期包括利益	152,518	98,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,518	98,129
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	144,494	59,302
減価償却費	67,691	82,470
固定資産除売却損益(△は益)	△156	△95
補助金収入	△24,429	△1,562
持分法による投資損益(△は益)	△5,933	2,354
支払利息	644	728
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,401	5,076
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	750	2,750
売上債権の増減額(△は増加)	△194,446	32,843
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,129	△137,693
仕入債務の増減額(△は減少)	133,119	50,551
その他	△56,925	△8,647
小計	72,338	88,077
利息及び配当金の受取額	1,641	1,402
利息の支払額	△661	△772
補助金の受取額	24,429	1,562
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	34,709	△51,962
営業活動によるキャッシュ・フロー	132,457	38,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	51,889	45,390
定期預金の預入による支出	△20,115	△23,004
有価証券の償還による収入	—	113,175
有形固定資産の売却による収入	293	104
有形固定資産の取得による支出	△41,610	△67,577
無形固定資産の取得による支出	△54,430	—
その他	△2,609	△1,365
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,583	66,723
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△117,264	△118,982
社債の発行による収入	99,540	—
配当金の支払額	△11,613	△34,841
リース債務の返済による支出	△1,296	△1,986
財務活動によるキャッシュ・フロー	169,366	94,190
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,032	24,491
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	244,272	223,712
現金及び現金同等物の期首残高	1,493,232	1,727,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,737,504	1,951,048

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、有償支給取引について、従来は、有償支給した支給品について消滅を認識しておりましたが、支給品を買い戻す義務を負っている場合、当該支給品の消滅を認識しない方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の利益剰余金残高に与える影響はありません。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、原材料及び貯蔵品が84,101千円増加し、流動資産その他が同額減少しております。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

以上